

第 20 回専門日本語教育学会総会および研究討論会プログラム

日時：2018 年 3 月 2 日（金） 10:15~17:35

場所：名古屋大学東山キャンパス アジア法交流館

総会 10:15~10:35 (アジアコミュニティフォーラム)

研究討論会 10:40~17:35

招待発表 10:40~11:40 (アジアコミュニティフォーラム)

テーマ：タイの大学における日本語教育の最前線ー日本と海外における教育・研究の連携を模索するー

1. タイ南部の大学における日本語教育の現状と課題

ープリンス・オブ・ソンクラーク大学ハジャイ校の一般教養科目を事例としてー

トーンディノック・スカンヤーク (プリンス・オブ・ソンクラーク大学ハジャイ校)

2. タイの大学の日本語教育とキャリア支援につながる専門日本語教育研究の貢献とは

ーカセサート大学の事例を中心にー

ユパカー・フクシマ (カセサート大学)

口頭発表① 11:40~12:40 (アジアコミュニティフォーラム)

3. 在印日系企業における日本人とインド人とのビジネス・コミュニケーションの問題

ー文化的相違から生じる問題を中心としてー

吉川夏渚子 (大阪大学大学院博士前期課程)

4. 中国人大学院生・研究生の日本語 E メール作成に関する意識

ー教員宛てメール文章の分析とインタビュー調査からー

横川未奈 (大阪大学大学院博士前期課程)

ポスター発表 13:50~15:20 (日本語演習室 5・6・7)

A. 日本語学習者のアカデミック・ライティングにおける引用に関する調査・分析

劉偉 (大阪大学・華南師範大学)

村岡貴子 (大阪大学)

B. 韓国人理工系学部入学前予備教育生の「論理的文章」に関する意識について

ー第 18 期日韓プログラム生へのアンケート結果よりー

太田亨 (金沢大学)

安龍洙 (茨城大学)

村岡貴子 (大阪大学)

C. 資料分析型論文における史料引用による叙述と解釈部分の構造と表現

ー歴史学／国際政治学／地域研究分野の論文を例にー

大島弥生 (東京海洋大学)

生天目知美 (同)

- D. 日本語能力N3～N2レベルの学生（法学初学者）を対象とした民法総則の講義の試み
－「法の適用」に焦点を当てた講義の実践－

井上しづ恵（西日本短期大学）

- E. 日本語教師による専門科目「簿記」の支援授業の実践

栗木久美（名古屋大学大学院博士後期課程）

横山理恵子（名古屋経済大学）

金村久美（同）

- F. 学部3年次編入を目指す工学系日本語学習者への専門日本語教育に関する研究

小嶋香織（カンボジア日本人材開発センター）

- G. 医師国家試験に特徴的な表現の分析

－動詞を中心に－

品川なぎさ（国際医療福祉大学）

稲田朋晃（同）

山元一晃（同）

- H. 就職採用試験SPIにおいて留学生が抱える困難点

－日本語能力が関わる問題を中心に－

金晶晶（神戸大学大学院博士後期課程）

- I. 『専門日本語教育研究』の投稿論文はどのような専門日本語を扱ってきたか

中川健司（横浜国立大学）

事例紹介ブース 13:50～15:20（日本語演習室8）

名古屋大学アジア日本法教育研究センターにおける専門日本語教育

口頭発表② 15:35～17:35（アジアコミュニティフォーラム）

5. 造語の特徴に注目した学部留学生のための「生物」語彙分析

－日本学術会議の選定した高等学校生物重要用語を基に－

加藤林太郎（国際医療福祉大学）

6. 物理分野における語彙の構造

－テキスト別に見る品詞構成とその特徴－

喜古正士（早稲田大学）

7. 口頭発表準備段階における聴衆への配慮の具現化

－日本語初級後半クラスの学習者事例の分析から－

福良直子（大阪大学）

8. ルーブリック式レポート評価表が学習者の執筆活動に及ぼす影響

池田隆介（北九州市立大学）

懇親会 18:00～（国際言語センター1階ラウンジ）